

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	会議に家族の参加がない。 (運営推進)会議の開催時期や場所・時間帯など、家族が参加しやすい形の工夫や対応が必要。	家族が会議に参加できるようにする	年6回の会議を家族に割り振り参加してもらう。	3ヶ月
2	41	介護者の判断を利用者の判断としている所がある。	利用者の思いをきちんと聞き、支援するようにする。	利用者の発する言葉を汲み取るように意識する。毎日朝礼で確認する。	6ヶ月
3	50	夜、何回も起きて来られる方もいるが、ぐっすり休んでもらいたい。	日中の活動を増やし、夜はぐっすり休めるようにする。	個人のペースに合わせ、散歩、レクリエーション等をケアプランに入れ、生活してもらう。	3ヶ月
4	38	訓練等は年1回に限らず、誤嚥・窒息、心肺停止などの様々な緊急事態に即した具体的訓練を、医療機関と連携も含めた形で定期的に繰り返すことで、全職員が知識としてではなく技術として見につけるような取り組みを行う。	定期的に緊急時の対応についての勉強会を開催し、知識と技術を取得する。	定期的に行うように計画を立てて、実施する。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。